

6-2. 「評点入力ファイル」内容

【評点入力ファイル】 (メンバー用)

- (1) レイアウト
 - レイアウトを参照
- (2) 差込項目
 - なし(審査ID、病院名はサーベイヤまたは日本医療殿に入力して頂く。)
- (3) イベント処理
 - 1) 領域、大項目の評点を間違えて入力した場合、セルを抜ける時に入力された値はクリアされます。
 - 2) 中項目の評点に1～5、NA(8)以外が入力された場合、セルを抜ける時に入力された値はクリアされます。
 - 3) 小項目の評点にa～c、1～3、NA(8)以外が入力された場合、セルを抜ける時に入力された値はクリアされず。
また1～3を入力した場合、セルを抜ける時に値をa～cに値を置き換えます。
- (4) 確認ボタン
 - 1) 評点2以下の項目のサーベイヤコメントが未入力の場合はエラーとする。
 - 2) コメントが251文字以上の場合は、エラーとする。
 - 3) エラーの場合はエラーメッセージを、正しく入力が行われている場合はOKのメッセージを出力する。
- (5) 備考
 - 1) 評点入力ファイルは種別、バージョンごとに異なるファイルを準備しておく必要がある。
→「メンテナンス-評価項目一覧画面」より作成

【評点入力ファイル】 (リーダー用)

(1) レイアウト

レイアウトを参照

(2) 差込項目

なし(審査ID、病院名はサーベイヤまたは日本医療殿に入力して頂く。)

(3) イベント処理

- 1) 領域、大項目の評点を間違えて入力した場合、セルを抜ける時に入力された値はクリアされます。
- 2) 大項目の評点に1～5、NA(8)以外が入力された場合、セルを抜ける時に入力された値はクリアされます。
- 3) 小項目の評点にa～c、1～3、NA(8)以外が入力された場合、セルを抜ける時に入力された値はクリアされます。
また1～3を入力した場合、セルを抜ける時に値をa～cに値を置き換えます。

(4) 確認ボタン

- 1) 評点が未入力の場合はエラーとする。
- 2) 評点2以下の項目のサーベイヤコメントが未入力の場合はエラーとする。
- 3) コメントが251文字以上の場合は、エラーとする。
- 4) エラーの場合はエラーメッセージを、正しく入力が行われている場合はOKのメッセージを出力する。

(5) 備考

- 5) 評点入力ファイルは種別、バージョンごとに異なるファイルを準備しておく必要がある。

→「メンテナンス-評価項目一覧画面」より作成

<目次>

◆ 概要	< 2 >
◆ 評点入力・領域総括ファイル出力	< 3 >
◆ 評点入力ファイル・領域総括ファイルの使用方法	< 8 >
◆ サーベイヤ評点自動取込み	< 11 >
◆ サーベイヤ評点データ出力 (審査結果報告書 (案) (ファイル出力))	< 14 >
◆ 審査結果報告書 (案) (ファイル出力) の使用方法	< 17 >
◆ 評価委員会評点自動取込み	< 18 >

評点自動取込マニュアル

1. 概要

このマニュアルでは、評点自動取込の運用手順を記してあります。手順に従わずに作業を行うとトラブルの原因となりますので、必ず作業前にはご一読をお願いします。運用手順の概略は以下の通りとなります。

【サーバーヤ評点】

- 1) 評点入力・領域総括ファイルのマスタファイルを作成します。
 - ・基本的には各バージョンで一度作成すれば良い。
- 2) 作成したマスタファイルを必要分コピーしてファイル名を変更後、サーバーヤに送付します。
- 3) 評点・コメントが入力されたファイルを受け取ります。
 - ・リーダーが最終的に纏めたファイルのみを受け取る。
- 4) ファイル受取り後、Excel ファイルは「入力確認」ボタン、Word ファイルは目検でファイルの内容を確認します。
- 5) ファイルの内容を確認後、画面上の「評点取込」ボタンでファイルを選択し自動取込処理を行います。
- 6) 取込処理が終了すると、確認メッセージが表示されます。

【評価委員会評点】

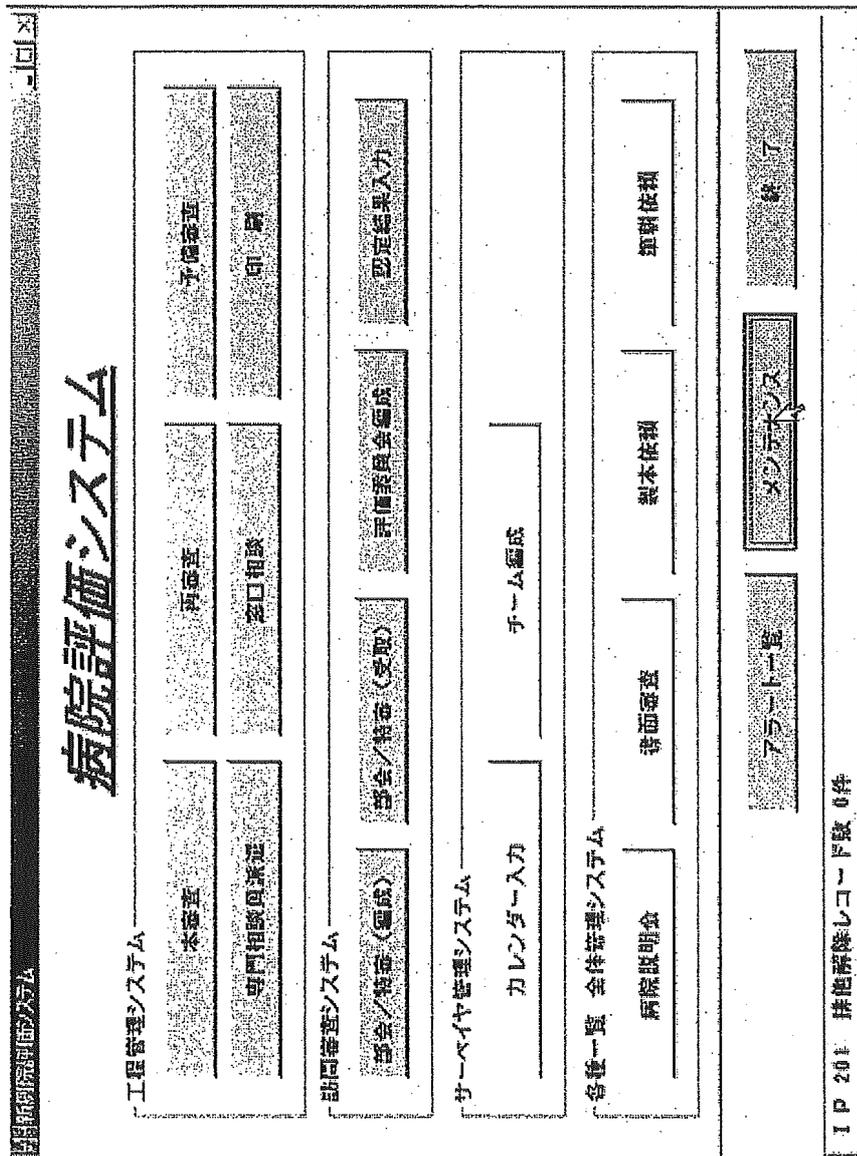
- 1) サーベイヤ評点入力画面より審査結果報告書 (案) ファイルを出力します。
 - ・評点、コメント変更欄がある、ファイルが出力されます。
- 2) 出力したファイルを部会員に送付し、最終的に特別審査員が纏めます。
- 3) 評価委員会が終了後、最終評点が入力されたファイルを受け取ります。
- 4) ファイルの内容を確認後、画面上の「評点自動取込」ボタンでファイルを選択し自動取込処理を行います。
- 5) 再度、評点入力画面を開いて変更された内容を確認後、登録ボタンを押下することで変更されていない値を登録することが出来ます。
 - ・変更されていない項目は登録ボタンを押下することで、前回の値をコピーします。
- 6) 取込処理が終了すると、確認メッセージが表示されます。

評価自動取込マニュアル

2. 評点入力・領域総括ファイル出力

2. 1 「メイン」画面より「メンテナンス」ボタンを押下し「メンテナンス・メニュー」画面を起動します。

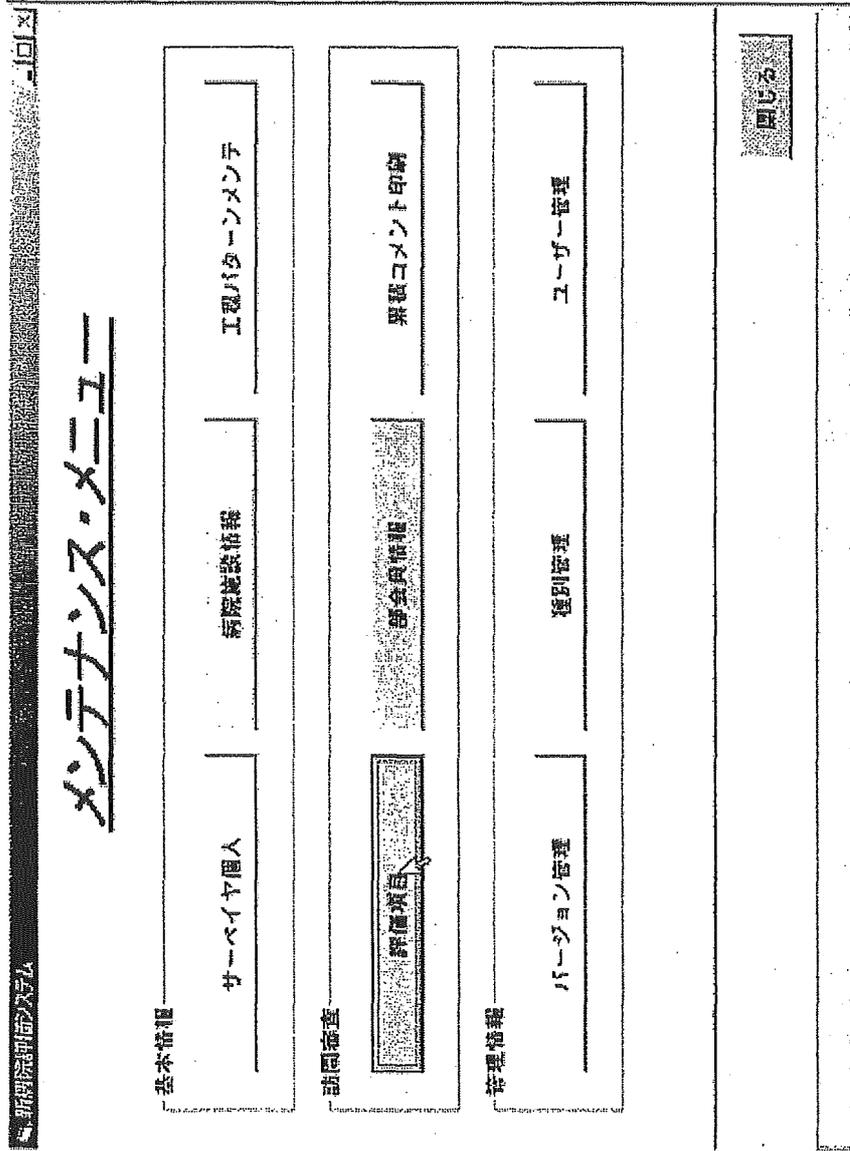
図1. 「メイン」画面



評点自動取込マニュアル

2. 2 「メンテナンス・メニュー」画面より「評価項目」ボタンを押下し「評価項目一覧」画面を起動します。

図 2. 「メンテナンス・メニュー」画面



評価項目一覧

2. 3 出力するバージョンを選択し「評価項目一覧」ボタンを押下します。

図3. 「評価項目一覧」画面（「評価項目一覧」ボタンを押下前）

評価項目一覧

項目ID	項目名	評価	備考
1	病棟の運営と地域における役割	○	
1	病棟の理念と基本方針	○	
1	理念および基本方針が確立されている	○	基本方針・保健医療や
1	理念および基本方針が明文化されている	○	保健医療や
1	基本方針は地域の歴史・ニーズを反映している	○	患者の権利
1	理念または基本方針には、患者の立場に立った見地が示されている	○	少なくとも
1	基本方針は定期的に見直されている	○	
1	理念および基本方針が病棟内外へ周知・徹底されている	○	
1	理念および基本方針を組織内に浸透させる努力と、理念・基本方針を組織内外に浸透させる努力とが広範囲・本格的に実施されている	○	
1	病棟の役割と将来計画	○	
1	地域における役割・機能が明確になっている	○	
1	地域におけるニーズが十分に把握されている	○	地域医療情
1	地域における自らの役割・機能が設定されている	○	地域医療情
1	将来計画が設定されている	○	
3	中・長期計画が策定されている	○	理念・基本
3	中・長期計画の策定が組織的に行われている	○	企画立案す
1	中・長期計画を院内に周知する努力がされている	○	立案過程
1	病院管理者・幹部のリーダーシップ	○	
1	病院管理者・幹部は病棟運営の基本方針や将来計画の倫理を踏まえた理念・基本方針の策定と見直しに積極的である	○	生命の尊厳

印刷 追加 評価項目マスを作成 開じる

3. 評点入力ファイル・領域総括ファイルの使用方法

※ 受審ID「H00001」、バージョン「4.0」、種別「G1」とします。

3.1 ファイル名

配布する際に以下のように、評点入力ファイル名および領域総括ファイル名を変更します。

- ・ 評点入力 Ver4.0(G1)リダー.xls → 評点入力 H00001リダー.xls
- ・ 評点入力 Ver4.0(G1)リバー.xls → 評点入力 H00001.xls
- ・ 領域総括 Ver4.0(G1).doc → 領域総括 H00001.doc

3.2 評点入力ファイルメンバ用の使用方法

※ 別紙参照) 評点入力ファイルメンバ用.xls

- ・ 斜線部は、未使用領域です。
- ・ 評点 (中項目) は、5、4、3、2、1、NAが入力可能です。(8、-1も入力可能、入力すると「NA」に変換されます。)
その他の値を入力するとクリアされます。
- ・ 評点 (小項目) は、a、b、c、NAが入力可能です。(8、-1も入力可能、入力すると「NA」に変換されます。)
その他の値を入力するとクリアされます。(1、2、3も入力可能、入力すると「1→a」、「2→b」、「3→c」に変換されます。)
- ・ 「入力確認」ボタンを押下することで、評点2以下の項目のコメント未入力チェック、コメントの文字数チェック (250文字以内) を行います。

評点自動取込マニュアル

3. 3 評点入力ファイルリーダー用の使用方法

※ 別紙参照) 評点入力ファイルリーダー用.xls

- ・ 斜線部、未使用領域です。
- ・ 評点 (中項目) は、5、4、3、2、1、NAが入力可能です。(8、-1も入力可能、入力すると「NA」に変換されます。)
その他の値を入力するとクリアされます。
- ・ 評点 (小項目) は、a、b、c、NAが入力可能です。(8、-1も入力可能、入力すると「NA」に変換されます。)
その他の値を入力するとクリアされます。(1、2、3も入力可能、入力すると「1→a」、「2→b」、「3→c」に変換されます。)
- ・ 評点入力ファイルリーダー用の評点のコピー&ペーストも可能です。
- ・ 「入力確認」ボタンを押下すると病棟選択画面が表示されます。

図 6. 評点入力ファイルリーダー用 - 病棟選択画面



- ・ 病棟選択画面の「開始」ボタンを押下するとチェックした病棟のチェックを行います。
評点の未入力チェック、評点2以下の項目のコメント未入力チェック、コメントの文字数チェック (250文字以内) を行います。
- ・ 病棟選択画面の「閉じる」ボタンを押下すると病棟選択画面を閉じます。

3. 4 領域総括ファイルの使用方法

※ 別紙参照) 領域総括ファイル.doc

- ・ 「JJ」が先頭についている行を領域タイトルとします。
- ・ 「※こちらに領域内容を入力してください(3000文字以内)。」の文言の下のセルを領域コメントとします。
- ・ 「※特に記入することがなければ空白で構いません(4000文字以内)。」の文言の下のセルを総括コメントとします。

4. サーベイヤ評点自動取込み

4. 1 工程番号20 - 「訪問審査実施報告書案受取」画面を起動する。

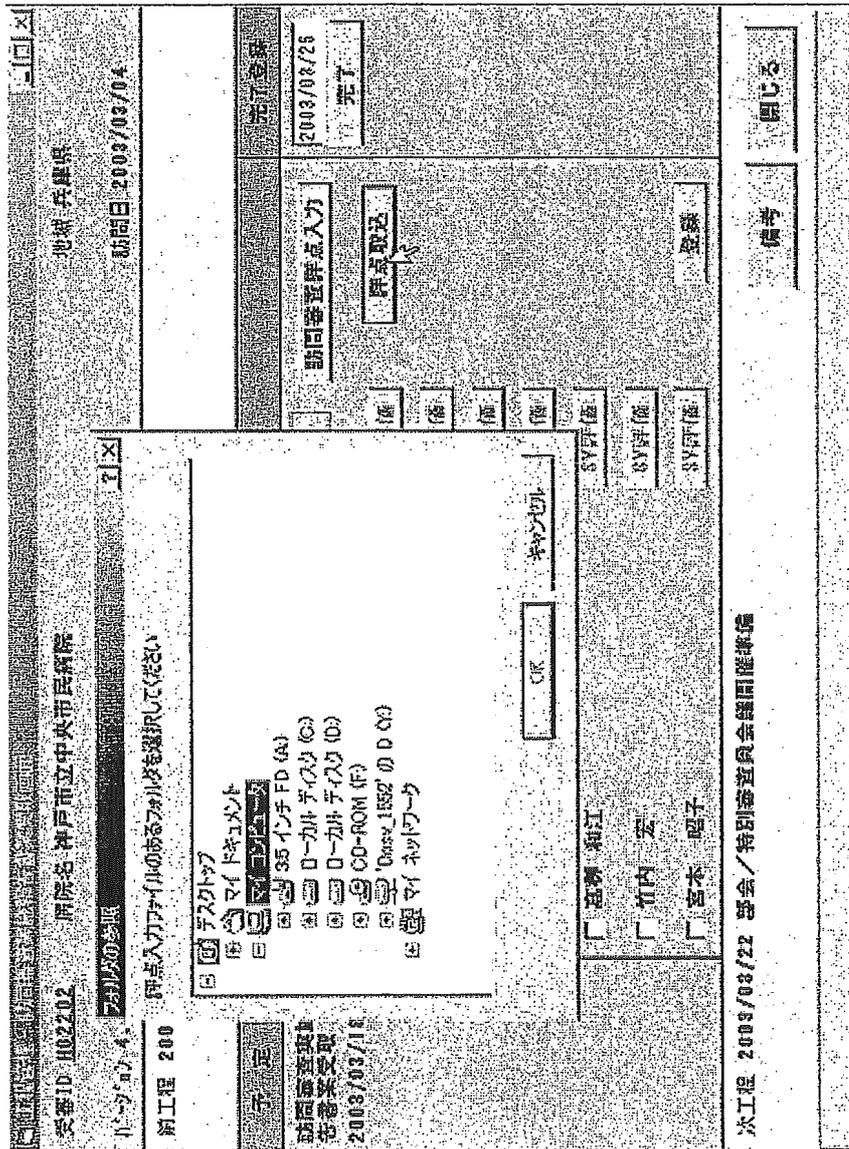
図7. 「訪問審査実施報告書案受取」画面

<p>受審ID: 002202 病院名: 神戸市立中央市民病院 件数: 1/4.0 受審種別: 一般病院 (500床以上) 前工程: 2003/03/04 訪問審査実施</p>		<p>地域: 兵庫県 訪問日: 2003/03/04</p>	
<p>予定日 訪問審査実施報告書案受取 2003/03/10</p>	<p>内債数: 1/2/1 SY評価 SY評価 SY評価 SY評価 SY評価 SY評価</p>	<p>訪問審査報告書案受取 訪問資料送達確認 <input type="checkbox"/> 阿久津 勇 <input type="checkbox"/> 小野 国治 <input type="checkbox"/> 岸本 十子 <input type="checkbox"/> 古賀 明徳 <input type="checkbox"/> 益柳 和江 <input type="checkbox"/> 竹内 宏 <input type="checkbox"/> 宮本 昭子</p>	<p>完了登録 2003/03/26 完了</p>
<p>次工程: 2003/03/22 部会/特別審査員会議開催準備</p>		<p>備考 <input type="button" value="閉じる"/></p>	

評点自動取込マニュアル

4. 2 「評点取込」 ボタンを押下する。

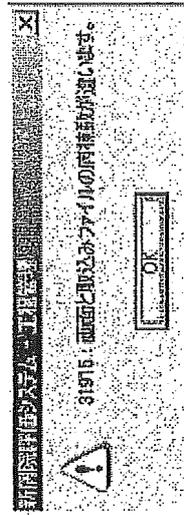
図 8. 「訪問審査実施報告書索取」画面「評点取込」ボタン押下後



評点入力・領域総括ファイルが保存されているパスを選択し、「OK」ボタンを押下すると取込みを開始します。

「OK」ボタンを押下する前に、評点入力ファイルの病棟数と画面の病棟数が同じであることを確認してください。病棟数が違うまま「OK」ボタンを押下すると以下のメッセージが表示されます。

図 9. エラーメッセージ



※ どちらか一方だけを取込みたい場合は、二つのファイルを別のパスに置いてください。取込みたい方のファイルのパスを選択してから「OK」ボタンを押下して下さい。

評点自動取込マニュアル

4. 3 「OK」ボタン押下後

図10. 「フォルダ参照」画面の「OK」ボタン押下後

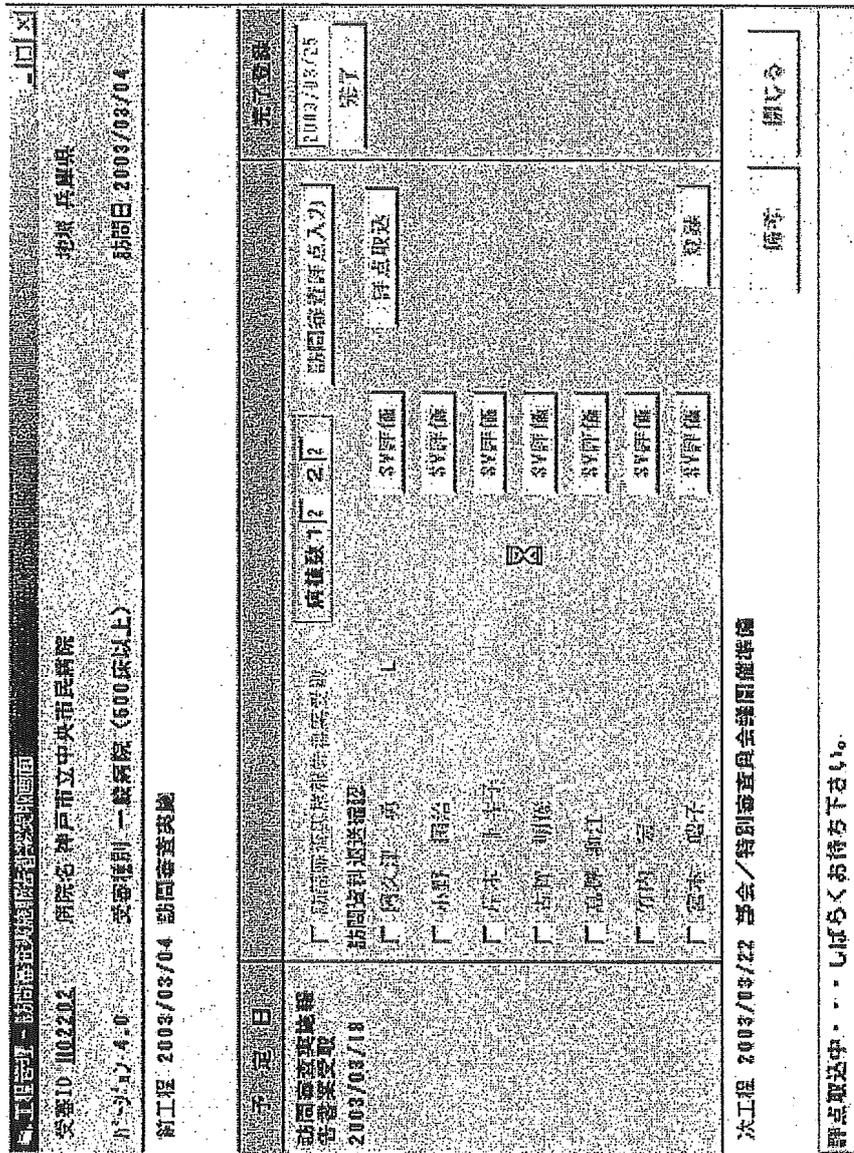


図11. 完了メッセージ

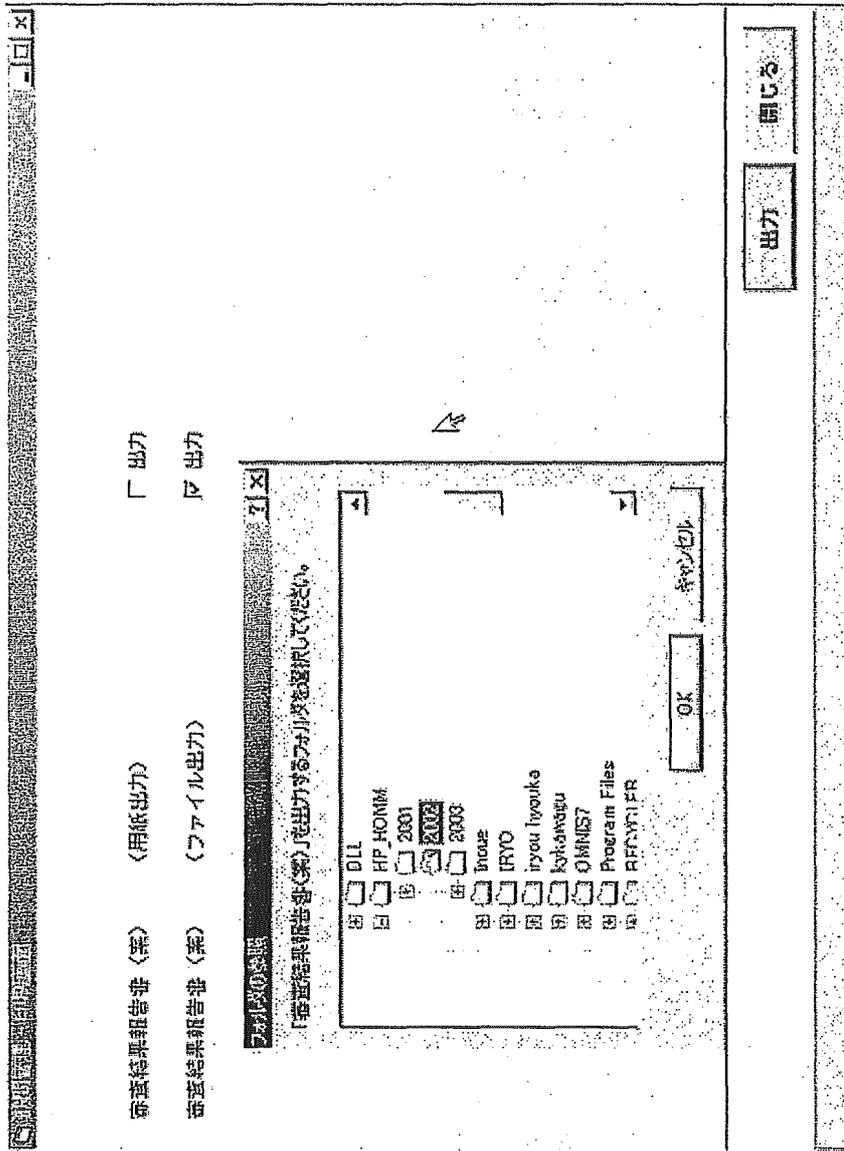


図10の状態からしばらくすると以下のメッセージが表示されファイルの取り込みを完了します。

評点自動取込マニュアル

5. 2 「印刷」画面の「出力」ボタンを押下する。

図13. 「印刷」画面の「出力」ボタンを押下後

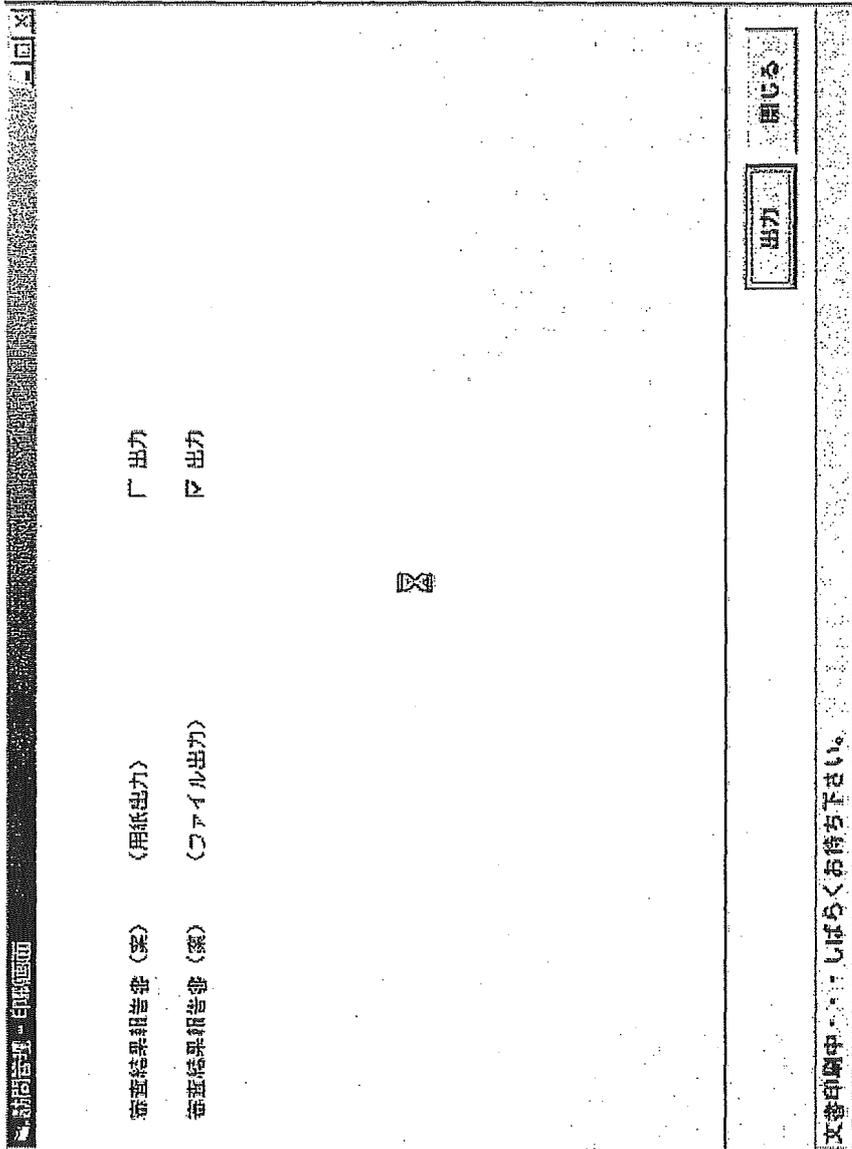


データベースの D_DOC_OUT のパスに登録されている
ディレクトリの下の該当する年度ディレクトリが初
期表示されます。もし該当する年度ディレクトリが
存在しない場合は、データベースに登録されている
ディレクトリを選択します。

評点自動取込マニュアル

5. 3 「フォルダ参照」画面の「OK」ボタン押下後

図 1 4. 「印刷」画面—審査結果報告書 (案) (ファイル出力) 出力中



しばらくするとマウスポインタが秒時計ではなく
り、「文書印刷中・・・しばらくお待ちくださ
い。」のステータスも消え、ファイル出力が完了し
以下のファイルが出力されます。

- 1) 特_評点入力受審 I D. xls
- 2) 特_領域総括受審 I D. doc

※ 赤字下線は、該当する受審 I Dが入ります。

6. 審査結果報告書 (案) (ファイル出力) の使用方法

6. 1 評点入力ファイル特審用 (特_評点入力受審 I D. xls) の使用方法

※ 別紙参照) 評点入力ファイル特審用. xls

- ・ 斜線部、未使用領域です。
- ・ 修正欄に値を入力すると、文字は赤色になります。
- ・ 評点 (中項目) は、5、4、3、2、1、NAが入力可能です。(8、-1も入力可能、入力すると「NA」に変換されます。)その他の値を入力するとクリアされます。
- ・ 評点 (小項目) は、a、b、c、NAが入力可能です。(8、-1も入力可能、入力すると「NA」に変換されます。)その他の値を入力するとクリアされます。(1、2、3も入力可能、入力すると「1→a」、「2→b」、「3→c」に変換されます。)
- ・ コメント欄入力後にコメントの文字数チェック (250文字以内) を行います。

6. 2 領域総括ファイル特審用 (特_領域総括受審 I D. doc) の使用方法

- 「3. 4 領域総括ファイルの使用」を参照してください。

